

環境仕様

車名・型式 駆動方式	三菱・4AA-B35A		三菱・5AA-B34A				三菱・4AA-B38A		三菱・5AA-B37A					
	HXTTZ		HXTSG		HXTRG		HXTTZZ		HXTSGZ		HXTRGZ			
車両仕様	類別	T Premium T	G Premium G Plus Edition G	M		T Premium T	G Premium G Plus Edition G	M						
	エンジン型式	BR06インタークーラー付ターボチャージャー				BR06インタークーラー付ターボチャージャー								
変速機形式	BR06				CVT				BR06					
排出ガス	適合規制または適合基準	平成30年基準排出ガス25%低減レベル		平成30年基準排出ガス50%低減レベル				平成30年基準排出ガス25%低減レベル		平成30年基準排出ガス50%低減レベル				
	規制値または基準値 (WLTCモード走行)	NOx (g/km)	0.038	0.025		0.038		0.025		CO (g/km)	1.15	0.075		0.05
燃料消費率	燃費 (国土交通省審査値)※1	(km/L)	22.4	25.0	26.2※3	26.2	26.7	21.0	22.2					
	CO ₂ 排出量 (燃費換算)	(g/km)	104	93	89	87	111	105						
燃料消費率	燃費 (国土交通省審査値)	WLTCモード	19.2	20.9		17.5		19.0						
		市街地モード	16.7	19.6		16.2		17.0						
	※1※2	郊外モード	20.6	22.1		18.3		20.5						
		高速道路モード	19.6	20.7		17.6		19.0						
CO ₂ 排出量 WLTCモード (燃費換算)	(g/km)	121	111		133		122							
主要燃費向上対策	自動無段変速機・電動パワーステアリング・アイドリングストップ装置・可変バルブタイミング機構・ハイブリッドシステム・バッテリーアシストシステム・充電制御													
参考 2020年度燃費基準	-		達成		+10%達成※4		+10%達成		-		-			
参考 2030年度燃費基準	70%		75%		-		60%		70%		65%※5		65%	
温室効果ガス	HFO-1234yf [GWP値:1]※6: エアコン冷媒の使用量 (g)		350											
車室内VOC	自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度指針値※7以下)													
車外騒音	適合規制	平成28年騒音規制 (M1A2A)												
	加速走行騒音 (適合規制値)	(dB-A)	70											
環境負荷物質削減	鉛※8	自工会2006年目標達成 (1996年平均使用量の1/10)												
	水銀※9	自工会目標達成 (2005年1月以降使用禁止)												
	カドミウム	自工会目標達成 (2007年1月以降使用禁止)												
	六価クロム	自工会目標達成 (2008年1月以降使用禁止)												
リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品	バンパー、インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、エンジンアンダーカバー等												
	樹脂・ゴム部品への材料表示	あり												
リサイクル可能率	鉛	95%以上※10												
	電子基板、電気部品のはんだ、圧電素子等 (PZTセンサー)	全廃済み												
環境負荷物質使用状況等	水銀	-												
	カドミウム	-												
六価クロム	六価クロム	-												
	グリーン購入法	-		適合				-		-				

※1 燃料消費率は、定められた試験条件での値です。お客様の使用環境 (気象・渋滞等) や運転方法 (急発進・エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。※2 WLTCモード: 市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モード: 信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定したモードです。郊外モード: 信号や渋滞等の影響をあまり受けずに走行を想定したモードです。高速道路モード: 高速道路等での走行を想定したモードです。※3 メーカーオプションの装着によって車両重量が980kg以上となった場合、JC08モード燃料消費率が25.0km/Lとなります。※4 メーカーオプションの装着によって車両重量が980kg以上となった場合、2020年度燃費基準達成となります。※5 メーカーオプションの装着によって車両重量が1040kg以上となった場合、2030年度燃費基準が70%達成となります。※6 GWP=Global Warming Potential (地球温暖化係数) フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP値150以下 (対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値) にすることが求められております。※7 厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。※8 鉛バッテリー (リサイクル回収ルートが確立されているため除外) ※9 ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内照明灯 (交通安全上必須な部品の極微量使用を除外) ※10 ISO規格 (22628:2002:AnnexA) に基づき算出。「自工会方式」に対し、リユースされる対象部品が、あらかじめ規定されており、材料リサイクル対象をその材料種別でとりきめている「グローバル標準方式」